

いのちの ささやき

文・写真／宮崎雅子

この手に抱く

想像以上に辛かった はじめてのお産
こんな痛みが続くのなら
お腹を切ってほしいと 何度も思った
けれど 我が子を胸に抱き上げた時
「うわーっ」と 身体中が叫んでいた
まるで動物のような感覚
手の中の赤ん坊は 雛鳥のようだった
かわいくて 愛おしい
「これが 赤ちゃんなんだ」



みやざき まさこ 写真家。共著書に『いのちを産む』(学研)、写真集に『ベビーサイエンス』(メディカ出版)、『胎動』(ショパン)、DVD『いのちの訪れ』(UTEKIANI)など。出産や赤ちゃんなどのちをテーマにしたドキュメンタリー写真を撮り続けている。